

2024 年度災害科学・レジリエンス共創センター研究成果要旨
「災害時における情報ボランティア養成プログラムの教育コンテンツ開発」

佐藤周, 仲山友章, 塚田晃司

【概要】 2024 年 11 月 10 日, 和歌山県紀の川市の総合防災訓練において, 和歌山県情報化推進協議会や総務省近畿総合通信局等と連携し, 臨時災害放送局(以下, 臨災局)の設置運営訓練を行いました. 本訓練は発災時に FM 放送やインターネットラジオを通じて地域内外へ迅速に情報を届ける体制の周知と検証を目的としたものです.

【成果と課題】 訓練を通じて自治体関係者や地域防災組織に携わる方への認知度は高まった一方, 技術面ではインターネット放送の音声不安定さや PC からのアクセス不可といった課題が浮き彫りとなりました. また, 関係者への事前広報の不足や聴取アプリの操作性の煩雑さ, 会場内の騒音対策など, 運用面での改善点も確認されました.

【今後の方針】 自治体職員の負担軽減と臨災局の有効活用には地元密着型の情報支援チームの編成と定期的な訓練が不可欠です. 最新技術を反映した地域防災計画の改訂や地域の実情を考慮した関係者のためのマニュアル整備を行い, 災害時の広報体制の強化を目指します.

